



ムダづかい止め、きびしさ増す市民生活応援を

市議会9月定例会は、9月26日に閉会しました。日本共産党議員団は厳しさを増す市民生活を守る立場にたって、17議案と請願1件、意見書2件に賛成し、2議案に反対しました。

非正規667人・正職員640人 民間よりひどい！不安定雇用まん延の市役所

市の正規職員640人に対し、非正規職員（パート、臨時）数は667人。全国の非正規雇用率35.4%をはるかに上回り、主要事務や個人情報扱う事務にも非正規職員が配置される一方、正規職員の過重労働が生まれています。非正規労働者の増加が社会問題となっている時に、歯止め役を果たさなければならぬ江南市が、逆に先陣を切る事態となっています。

また民営化された布袋北保育園では職員の定着率が低く、給料等労働条件が保障されているのか極めて疑問です。

増える基金、市民の願いに応える施策を

子どもの医療費無料化の対象年齢拡充や子宮頸がんワクチンなどの任意予防接種の無料化が先延ばしにされる一方、財政調

整基金は21億9553万円と10年前の2倍以上。住民福祉の向上や市民要望に応える施策が求められます。

あいつぐムダな公共事業と名鉄いいなり

市民にはお金がないと宣伝する一方で、緊急性・必要性のない事業への巨額のムダ使いが次々。急きょ7752万円で購入した古知野西駐輪場。750台の収容能力に対し、利用はわずか140台前後。布袋本町通り線は70m区間の道路拡幅にH23年度だけで1億2826万円。布袋保育園周辺整備では4m巾の道路をつくるのに4154万円余の補償費。

集中豪雨で故障した江南駅エレベーターの復旧工事費用まで市は名鉄に代わり負担。布袋南部区画整理事業の名鉄負担金6680万円では、名鉄は協議にも乗らないままです。名鉄に対し毅然とした姿勢で交渉に臨むべきです。

日本共産党議員団の主な一般質問

東よしき議員

● 消費税増税の影響について

消費税10%となった場合、市財政は地方消費税交付金が実質3億円増収となるものの、ほぼ同額の歳出増になるとの答弁でした。

● 地籍調査について

土地の戸籍である地籍は、地球上の座標値として位置を記録するため、大震災等で土地の境界が不明となっても容易に復元が可能です。全国の実施率49%に対し江南市は未着手。市の地籍調査の実情と方針を質しました。

● 太陽光発電設置の促進を

太陽光発電にも利用できる「勤労者くらし資金」の融資限度額の拡大を求め、「来年度に200万円まで拡大する予定」との答弁がありました。先進地に学び、市の積極的な関与で太陽光発電設置を進めるよう求めました。



森ケイ子議員

● 児童館活動と学童保育について

藤が丘児童館の指定管理者であるキッズサポート江南で、理事長など役員や児童館スタッフの退職が相次ぎ運営に問題が多いと指摘。市直営に戻すよう求めました。

● 宮田地域の浸水対策を早く

● 公共施設の利用の改善を

市民から寄せられた要望にもとづき、布袋ふれあい会館競技場の冷房使用の許可を、公民館にインターネット回線を、市民文化会館のキャンセル料や予約制度の改善を求めました。

● 防災対策と防災無線について

市の防災対策見直しにあたり、原発事故対策、公共施設の非構造部材の耐震化、家具の転倒防止策、自主防災会の行う防災訓練への財政支援などを求めました。



かけのまち子議員

● 公共交通空白地域に巡回バスを

線路東地域などの検討にあたり、住民動向調査や意向調査の実施と、大口町・扶桑町と協力し相互乗り入れ可能なコミュニティバスの運行を求めました。「大口町・扶桑町に対し、江南市の方から協議を呼びかけたい」との答弁がありました。

● いじめ問題への対応は

市内小中学校での実態把握、根絶への取り組み、教員の多忙化解消への6月議会後の取り組みを質しました。

● 集団補聴システムの整備を

市内公共施設に、磁気ループ・FM補聴システム・赤外線補聴システムなどを整備し周知徹底を。高齢者や障害者への聴こえ支援・社会参加支援を求めました。

● 新ごみ処理施設建設について



どうする新ごみ処理施設建設

事態打開はすじ通した対応で

9月4日の尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議において、堀市長はブロック離脱を犬山市長などから迫られる深刻な事態に陥りました。この問題への対応を協議するため、9月25日、市議会全員協議会が開催されました。

日本共産党市議団は、今日の事態を招いた原因と責任を明確にし、筋を通した対応を求めました。

特に、住民無視の候補地選定と押し付けにはじまり、ブロック会議決定に反する堀市長の言動が混乱に拍車をかけたことを批判。まず4首長が足並みを揃えて犬山候補地の説得にあたること、地元合意困難となった時、2市2町の総意で計画を白紙に戻すこと、一からやり直すにあたっては住民参加と合意のもと、単独処理も視野に入れ検討することを求めました。